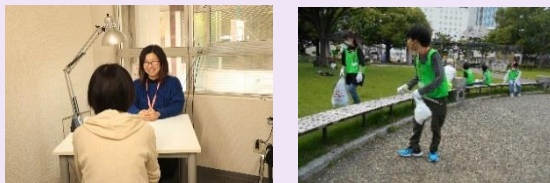


3つの独立した事業所

1 北勢地域若者サポートステーション

厚生労働省が全国177か所設置している、働きにくさを抱える若者（15～49歳）の就労相談を行う事業所です。三重県には4か所あり、北勢地域はここだけです。本人だけでなく、ひきこもりなど親からの相談も受け付けます。2か月間の集中訓練やボランティア活動などもあります。



2 トレーニングカフェ・スプラウト

働きづらさを抱える人（生活困窮者、障害がある人、コミュニケーション力が弱い人など）が本格的な就労に向かうための、一歩を踏み出す場。あいさつ、掃除、買い物、調理補助などを行います。さまざまな催し会場にもなります。日替わりランチ、伊勢おやきセット、鉄板ナポリタン、大内山ソフトクリームなど、地域の方々に人気のメニューがたくさんあります。



3 伊勢おやき本舗

働きにくさを抱える人がお菓子を作りを通して、さまざまな就労訓練を行います。作ったお菓子はスプラウトで食べられるほか、じばさん等でも販売されています。



伊勢おやき

四日市彩サブレ

みんなの和プリン

市民社会研究所略歴

* 赤字は新しい中間支援組織の立ち上げ

* 青字は組織内&関連事業所の立ち上げ

- 2004年 7月 三重県「NPOからの協働事業提案」に「共生社会基盤づくり事業」を提案し、最高点で採択。
- 11月 市民社会研究所設立総会
- 12月 事務所を四日市大学内に置く
- 2005年 4月 NPO法人格を取得
- 2006年 3月 四日市NPOセクター会議設立（事務局）
- 4月 四日市市なやプラザの指定管理開始
- 2007年 三重県から県民向け人権研修の委託事業始まる
- 2008年 市民のためのパブリックコメント研究（独自）
- 2009年 自治体とNPOとの関係の日英比較調査（委託）
- 2010年 北勢地域の若年無業者実態調査（委託）
- 2011年 6月 北勢地域若者サポートステーション(ほくサポ)開設
- 10月 みえNPOネットワークセンター設立（事務局）
- 2012年 4月 みえ県民交流センターの指定管理開始
- 8月 四日市NPO協会設立（事務局）
(四日市NPOセクター会議から移行)
- 12月 (一財)ささえあいのまち創造基金設立（事務局）
- 2013年 4月 星座ビル（諏訪栄町3-4）購入・改装工事
- 8月 ほくサポが移転（星座ビル2階）
- 2014年 2月 ささえあいのまち創造基金が公益財団法人認定
- 5月 伊勢おやき本舗開業（星座ビル1階）
- 2015年 9月 ユニバーサル就労センター（ユニバ）設立
(障害者の就労支援に特化した法人・星座ビル3階)
- 2016年 5月 市民の伊勢志摩サミット
- 10月 東海市民社会ネットワーク設立（事務局）
- 2017年 9月 トレーニングカフェ・スプラウト開業
- 2018年 社会的企業に関する研究・実践発表（3件）
- 2019年 3月 四日市大学と連携し「四日市彩サブレ」発売
- 2020年12月 「生活困窮者サロン」開始
- 2021年 3月 オリジナルソング「取り残さないだれ一人」発表
- 12月 「生活困窮・社会的孤立への政策提言」発表
- 2022年 5月 吉本興業・四日市大学と連携して開発した「みんなの和プリン」発売
- 8月 「つなぐりの仕事おこし」事業開始
- 2023年 4月 住所を四日市大学から諏訪栄町に移転
- 6月 ユニバ第2事業所を諏訪栄町2-11に開設

〒510-0086 三重県四日市市諏訪栄町3-4

TEL/FAX (059)355-5115 メール ssk21ww@yahoo.co.jp

代表理事：松井真理子 事務局長：牧野智彦

特定非営利活動法人

市民社会研究所



ひと：①だれも取り残さない
②多様性の尊重
③市民力の養成

つなぐ：①市民セクターの連携
②行政や企業との協働

変える：今ある課題に変化を起こす



NPO法人市民社会研究所（愛称SSK）の事業体系



A. 市民のための研究室

① 人権・市民共育

- ・市民の人権学習会支援
- ・人権に関する啓発資料作成
- ・各種講座・講演・研修会
- ・共育ディベート など



② 市民の政治・行政への参画支援

- ・政策提言・政策対話やその場づくり
- ・市民が中心となる政策提言活動の支援
- ・パブリックコメントへの参画 など



③ 調査研究

- ・実践に基づく調査研究（委託・独自）
市民活動、人権、社会的孤立 など
- ・成果の発表（SSK調査研究シリーズ）



B. だれ一人取り残さない社会づくり

（姉妹団体「ユニバーサル就労センター」と連携して実施）

① 働きにくさを抱える人の就労支援

北勢地域若者サポートステーション(ほくサポ)
(2011年～)

働きにくさを抱える若者や(15～49歳)、保護者の就労相談・各種講座

*厚生労働省委託事業

**トレーニングカフェ
スプラウト**

(2017年～)

働きにくさを抱えた人が一歩踏み出す訓練

*四日市市委託
「生活困窮者就労準備支援事業所」

伊勢おやき本舗

(2014年～)

お菓子作りを通じた働きにくさを抱える人の就労・就労体験

*B型事業所(施設外)
*三重県認定「生活困窮者就労訓練事業所」

つながりの仕事おこし事業 (2022年～)

働きにくさを抱えた人のために、仕事探しボランティア「仕事おこし人」と、「心ある事業所」による、地域ぐるみの就労支援事業



② 社会的孤立を防止するための居場所づくり

さまざまな課題を持つ人の居場所づくりや既存の居場所の連携



C. ネットワーク型中間支援組織の運営・協働

（公財）ささえあいのまち創造基金(2012年～)

四日市市民の寄付金を基本財産とする市民ファンド
(前身：四日市NPOセクター会議 → 四日市NPO協会)

四日市市なやプラザ指定管理 (2006年～)

（特活）みえNPOネットワークセンター(2011年～)

三重県内の基礎自治体の中間支援組織と共に結成

みえ県民交流センター指定管理 (2012年～)

東海市民社会ネットワーク(2016年～)

市民の伊勢志摩サミット(2016年)を契機に結成された、東海3県(愛知・岐阜・三重)のNPOとNGOの連携組織